其の時は唯だ恐怖する丈である。飯場人の
大多数は二十歳前後である。
全部の使用人は百四十人位である。消毒人夫
人、牧牛夫二十五人位、屠殺夫十人位、飯場人
外交員七十人以上、予備員二十人以上、
外に某構に設定した支店が五つ之其外に金
部で二十人位、一日の牛乳売高は本店十二
石以上、支店が一石五斗位、支店の方は仕用
人を大切にするから石平を守る方もちゃんと限らない
費値段十銭で仲買取引は四銭である。自搾取であれば全費用

大正十年八月二十四日 調査係

財團法人 協調會